

通年議会のメリット・デメリットについて

まず、前置きとして、いろいろは後盾があつて議会人となつてゐる。登庁は行政の見張りだけか議員活動ではない。

メリット

① 行政側の議会への説明、承認がタイムリーに行う事ができる。

→ 行政側としては、議会議期をずらす事は余計な仕事（議会への十分な説明承認）を全員協議会説明で、各別委員会承認、審議を省く事が出来なくなる。

② 市長の専決事項が無くなり、根拠で行政を動かせる。
(鹿見島のマコ市長のように)
市の

デメリット

① 行政側、議員側双方とも多忙となり、(地元)足元の議員活動に支障をきたす可能性がある。

② 兼業してゐる議員の都合がつきにくい。

※ 通年議会を実施してゐる地方議会はあるのか

市議会議員

村田弘行

R4.4.18